常陸太田市教育委員会定例会(5月)会議録

1 日 時 平成27年5月26日(火)午前9時30分

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席委員 委員長 小林 憲男

委員長職務代理者 本多 技研

委員 佐川 美都里

委員 大金 隆子

教育長 中原 一博

4 欠席委員 なし

5 事務局職員 教育次長 菊池 武

教育総務課長 江尻 伸彦

指導室長 西連寺 有

生涯学習課長兼生涯学習センター館長 佐藤 芳孝

文化課長 大畠 敬一

スポーツ振興課長 根本康弘

図書館長 金澤 栄

学校給食センター所長 沼田 章

6 会議録署名委員 佐川 美都里 委員

7 議 案

議案第26号 常陸太田市奨学生選考審査会委員の委嘱等について

議案第27号 常陸太田市公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第28号 常陸太田市社会教育委員の委嘱について

議案第29号 常陸太田市立図書館協議会委員の任命について

議案第30号 常陸太田市障害児就学指導委員会委員の委嘱について

8 その他

(1) 平成27年度教育委員会主要事業の概要について

9 閉 会 (10:18)

委員長	午前9時30分、ただ今から教育委員会5月定例会を開会する。 出席委員は全員、欠席委員なし。事務局職員も全員出席。会議録署名委員は佐川委員にお願いする。早速、議案に入る。議案第26号「常陸太田市奨学生選考審査会委員の委嘱等について」事務局から説明を願う。
教育次長	それでは、1ページの議案第26号について、説明をいたします。常陸太田市奨学生選考審査会委員の委嘱等について、常陸太田市奨学資金貸与条例(昭和41年条例第2号)第8条の規定により、次の者を常陸太田市奨学生選考審査会委員に委嘱等するものとする。平成27年5月26日提出。常陸太田市教育委員会教育長中原一博。 提案の理由でございますが、平成27年3月31日付けをもって市奨学生選考審査会委員の任期が満了となったので、その後任の委員を委嘱等するため提案するものである。 裏面にいきまして、今回、新任となります委員さんが2人おります。
	表面にいさまして、今回、新住となります。安貞さんが2人のります。 井坂文雄さん、瑞竜中学校長であります。それから6番目、学識経験者仲 田康人、市PTA連絡協議会会長、この方の新任でございます。あと、残 りの7名については再任ということでございます。 以上が議案の第26号でございます。
委員長	ただいまの報告に対して何がありますか?
 委員	異議なし。
委員長	それでは承認いただけたということになります。 続きまして、議案第27号常陸太田市公民館運営審議会委員の委嘱につ いてご説明をお願いいたします。
教育次長	議案第27号常陸太田市公民館運営審議会委員の委嘱について、社会教育法(昭和24年法律第207号)第30条第1項の規定により,次の者を公民館運営審議会委員に委嘱するものとする。平成27年5月26日提出。常陸太田市教育委員会教育長中原一博。 提案理由については、平成27年3月31日をもって公民館公民館運営審議会委員の任期が満了となるので、その後任の公民館公民館運営審議会委員を委嘱するため、提案するものである。 これについては、定例会でも上程させていただきました。今回、全員の審議員が決定しましたので、決定していなかった残りの方の21名分の委
	嘱ということで提案をいたしました。以上です。

 委員長	今、説明がありましたように、3月、4月の定例会の時に委員さんについては、議決されております。残りの21名の方の委嘱でございます。ただいまの報告に対して何がありますか?
委員	異議なし。
委員長	それでは承認いただけたということになります。 続きまして、議案第28号常陸太田市社会教育委員の委嘱について説明 をお願いします。
教育次長	議案第28号常陸太田市社会教育委員の委嘱について、社会教育法15条第2項の規定により,次の者を社会教育委員に委嘱するものとする。平成27年5月26日 提出常陸太田市教育委員会 教育長 中原一博。提案理由でございますが、平成27年3月31日をもって社会教育委員の任期が満了したため,その後任の社会教育委員を委嘱するものである。学校教育関係としては、柴田京子太田二高校長、菊池芳治太田小学校校長、樫村毅太田中学校校長の3名の方の承認でございます。それから、社会教育団体関係で、高星雅幸さんがPTA代表ということでございます。また、学識経験者の中で、滑川祐善さんが東金砂神社宮司ということで、以上5名の方が新任ということで、そのほかの方については、再任ということでございます。
委員長	それでは、ただいまの報告に対して何がありますか?
 委員	異議なし。
委員長	それでは承認いただけたということになります。 続きまして、議案第29号常陸太田市立図書館協議会委員の任命につい てご説明をお願いいたします。
教育次長	議案第29号 常陸太田市立図書館協議会委員の任命について 図書館法第15条の規定により,次の者を図書館協議会委員に任命する ものとする。平成27年5月26日 提出 常陸太田市教育委員会教育長 中原一博。 氏名については、仲田康人さんです。住所は、常陸太田市久米町1641-1 常陸太田市PTA連絡協議会会長でございます。任期については、前任者 の残任期間ということで、平成28年9月30日までが残任期間となって おります。 提案理由ですが、学校教育関係団体役員の改選に伴い欠員が生じたの

	で、その後任の図書館協議会委員を任命するため、提案するものでありま
	す。
	学校教育関係で、後藤勇人さんが退任されまして、仲田康人さんが後任
	者とするものです。以上でございます。
委員長	それでは、ただいまの報告に対して何がありますか?
委員	異議なし。
委員長	それでは承認いただけたということになります。
	続きまして、議案第30号常陸太田市障害児就学指導委員会委員の委嘱
	について、ご説明をお願いいたします。
教育次長	冒頭、係長から説明が合った通り、追加議案ということで、議案第30号常陸太田市障害児就学指導委員会委員の委嘱について。常陸太田市障害児就学指導委員会委員に委嘱するものとする。平成27年5月26日提出。常陸太田市教育委員会教育長中原一博。選出する委員さんについては、教育職員横倉要次さん、金砂郷中学校教頭。児童福祉施設等の職員として野内優子さん市福祉事務所子ども福祉課家庭相談員、学識経験者として中川深さん、常陸太田特別支援学校校長でございます。提案理由現在の委員の任期は平成28年3月31日付けをもって満了となるが、人事異動等による委員の欠員補充のため提案するものである。これについては、4月1日で定期人事異動がありまして、新しく異動されました先生方が新しい就学指導委員会の委員になるということでございます。 任期については、前任者の任期の平成28年3月31日までということになります。
委員長	そのことについてなにかありますか?
教育長	年何回の会議を行いますか?
教育次長	決まっているのは2回です。追加で3回から4回ぐらいは行います。
 委員長	それから、障害児就学指導委員会条例の第3条においては、委員会の委
	員は 13人をもつて組織し、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

_	
	各号を見ると、 医師あたりからも入っていただいて委嘱しております。
	特別これも問題ありませんか?
委員	異議なし。
委員長	それでは承認いただけたということになります。
委員長	以上予定されていました議案については、以上でございますが、その他
	で平成27年度教育委員会主要事業の概要について、説明願います。
教育次長	教育委員会主要事業の概要ということで、説明をいたします。
	まず2ページ、教育委員会の組織図になっております。カッコ内につい
	ては、臨時職員、再任用等を掲載しております。兼務職員も入っておりま
	す。
	それから、3ページにつきましては、予算を計上させていただきました。
	一般会計では、23,657,000千円が一般会計でございまして、そのうちの
	3,470,393千円が教育費でございます。
	各課への予算の配当ということで、掲載してあります。
	続きまして、4ページでございますが、これは、各課の所管する施設
	でございます。これについては、後程ご覧いただきたいと思います。
	それから、6ページにまいります。各市内の小中学校、幼稚園の児童生
	徒の数字となっています。今年度の小学生の全児童の数が2136名でござ
	います。それから中学校の合計の生徒数が1,360名でございます。それか
	ら、幼稚園の3歳児から5歳児までの園児384名でございます。これについ
	ては、4月に行われました県北教育委員会連絡協議会の中でも若干触れ
	ましたが、5月1日現在ということで、このような数字となっています。
	それでは、7ページにつきましては、各課の分掌事務ということと、主
	な事業を載せました。教育総務課につきましては、8ページの事業といた
	しまして、簡単に説明いたします。
	学校図書館の充実ということで、11,325千円となっております。それか
	ら(4)の通学バスの運行ということで、55,813千円、(6)金砂郷中学校
	整備事業ということで、今年度854,976千円、これは4月の金砂郷中学校
	の開校で、8月中には新しい校舎が完成する予定となっています。(7)中
	学生海外研修派遣、これは中学校2年生を対象としまして、5,378千円を
	計上しております。今現在、作文が提出されまして、各委員さんが評価
	しているという段階でございます。以上が教育総務課の主な事業でござ
	います。

指導室の主な事業でございますが、(1)のきめ細かな教育サポート事業 66,066千円。これにつきましては、 から まで、後程ご覧いただきたいと思います。

それから、1 1ページになりまして、生涯学習課の事業でございますが、(2)の公民館関係ということで、予算額98,865千円、金砂郷地区の久米公民館の建設費でございます。それから高倉公民館の建設費に別額、設計委託等も入っております。

それから(5)西山研修所関係、でございますが、61,430千円の予算でございますが、西山研修所につきましては、去年の4月から指定管理を進めております。その予算でございます。

続きまして、13ページ文化課でございますが、(1)のエコミュージアム活動の推進ということで、今年も地域の資源を活用した取り組みということで、予算額4,333千円を計上しております。

14ページになりまして、(5)市民交流センターの指定管理ということで、56.488千円です。

それから15ページ、スポーツ振興課でございますが、(1)スポーツ振興事業としまして、15,173千円、明日、スポーツチャレンジデーということで開催されます。この費用も入っております。計上しております。それから16ページで(2)で体育施設の管理事業119,361千円を予算計上しております。

それから17ページ、学習センター、(1)の社会教育関係施設の管理として、101,467千円、それから生涯学習講座・教室の開催するに当たり、1,590千円計上しております。

それから、18ページ図書館(3)図書館利用の推進ということで、 17,540千円を計上しております。

それから、20ページ、学校給食センターにつきましては、太田センターそれから里美センターについては、3番に配食数などの状況が掲載されております。太田センターにつきましては、配食数が1日あたり4,210食、里美センターにつきましては、327食ということで、里美センターにつきましては、調理のみを業者委託ということで実施しております。

以上、簡単に説明をいたしました。以上でございます。

委員長

ありがとうございました。なにかお聞きしたいところ等ありますか?

教育長

スポーツ振興課の国体の準備について説明をしてください。

スポーツ振興	国体の方ですが、平成31年に茨城県国体が予定されておりまして、常
課長	陸太田市につきましては、成年男女のソフトボールの会場となっておりま
	す。下妻市のほうが、少年男女のソフトボールの会場ということで、ソフ
	トボール会場としましては、常陸太田市と下妻市と連携して行うことにな
	っています。前年にプレ国体ということで、ソフトボールの関東大会を招
	致するような予定で今、進めております。あわせて、今年の8月の30日、
	3 1日に社会人のソフトボールの関東大会をやる予定になっています。そ
	のような形でソフトボール環境を通じまして、市の活性化またはスポーツ
	の振興を図るような形で進めてまいりたいと思います。
教育長	メイン会場についてはどうなんですか。
スポーツ振興	メイン会場については、山吹運動公園の野球場と白羽のスポーツ広場の
課長	方をメイン会場として考えております。
教育長	見るところ、スタンドは作らなければならないのではないですか。
スポーツ振興	国体の次の年が、東京オリンピックということですので、ソフトボール
課長	がまたオリンピックに採用される可能性があるということで、当初 1000
	席くらいの仮設を予定していたのですが、状況によっては、3000 席くら
	いを考えざるを得ないかなということで、今、検討をしているところです。
教育長	文化課のアートフェスティバルについて説明をしてください。
文化課長	県北振興で県北アートフェスティバルというものが来年度予定されて
	おりまして、今年度プレということで、竜神大吊り橋の近くに、本来竜の
	間伐材を使ったモニュメントですが、直径 8mくらい作る予定だったらし
	いのですが、場所が竜神大吊り橋でなく、ほかのところが良いのではない
	かと、今、場所を選定中でございます。いろいろな場所が候補地に上がっ
	ておりまして、パルティーホールなんかも候補地に上がっています。県北
	全体で、約5億円ほどを投入して県北振興を行うという、常陸太田市には
	1 億円程度がくるものとなっております。
	期間は2か月で、まだ時期は決定しておりません。
	今年は 500 万円でモニュメントです。
委員長	県北振興の一環ですね。
教育長	県北にお客さんを呼び込もうということですね。
	日立、北茨城、高萩、常陸太田市の4市と常陸大宮市、大子町、城里町

_	ですね。
 教育長	全体予算については、合併算定替えの関係で、規模を縮小しなければな
321322	りませんが、何とか教育費については、予算を確保しております。
	スポーツチャレンジデー について説明(チラシ)
課長	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
教育総務課長	認定こども園制度概要 について説明(資料)。
	市では、少子化に伴い、里美地区の里美幼稚園・さとみ保育園の施設
	の在り方について、これまで、市長部局の子ども福祉課、さとみ保育園、
	 教育委員会教育総務課、里美幼稚園とともに検討を重ねてまいりました。
	全国的に少子化が進行する中、里美地区も例外ではございません。
	- ここ数年在籍児童数が減少傾向にあり、児童数が少ないということで、
	 小集団でのきめ細かな対応が図られるというメリットがありますが、一
	方では、子どもたちが大きな集団でいろいろな感性を学ぶという幼児教
	育期に大切な育ちの場が、現実的には、なかなか困難なところもあるの
	ではないか?と感じております。
	現在、就学前の子どもの教育・保育については、文部科学省と厚生労
	働省のそれぞれの制度で、ご家庭の保護者の就労の有無により、子ども
	たちが幼稚園に入園するのか?それとも保育園に入園するのか?という
	ことで入園する施設が分けられている状況になっておりますが、少子化
	の地域にとっては、子どもたちの育ちの環境、基本的生活集団というも
	のが小規模化してしまう状況にあるのではないかと考えております。
	市では、皆さんご承知のとおり「子育てするなら常陸太田で」「子育て
	上手常陸太田」をキャッチフレーズに掲げ、子育て支援策を推進してい
	るところでありますが、そこで、里美地区においては、今後の出生数あ
	るいは就学前児童数を想定した結果、これまでの「幼稚園という学校に
	おける幼児期の学校教育」と「保育園という児童福祉施設における乳幼
	児保育」 これらを一本化しまして、それぞれのメリットを引き継ぎなが
	ら質の高い学校教育・保育を受けられる「幼保連携型認定こども園」の
	創設を計画しているところであります。移行時期については、来年度平
	成 28 年度を目途に考えており、里美地区においては、他の地区にはない
	「認定こども園」として、幼児期の教育と子育て支援の両方の拠点施設
	となるよう環境を整備していく考えであります。
	今後は、保育や教育の内容、教育時間(保育時間)1日の生活・活動
	の流れ、年間の行事予定、保育料利用料金、通園バスの問題、給食の提
	供、入園手続、教材の共同購入などについて、保護者の皆様に対し、説

	明の機会を設けながら、意見を集約し、調整し、里美地区への「認定こ
	ども園開設」に向けて進めていきたいと考えております。
	説明会経過については、4/16 里美地区町会長協議会、4/24 里美幼稚園
	保護者説明会、4/25 さとみ保育園保護者説明会を行っております。
文化課長	武藤親子陶芸の展示会について説明。
委員長	そのほかございますか?
	次回の開催日はどのようになりますか?
教育総務課長	次回は、6月25日の木曜日、午後3時から開催する予定ですので、よ
	ろしくお願いいたします。
委員長	皆さん、よろしいでしょうか?次回は6月25日の午後3時から開催す
	る予定です。よろしくお願いします。
	それでは、以上をもって5月定例会を閉会とします。
	ご苦労様でした。午前 10 時 18 分閉会。(所要時間 48 分)